

西宮市議会だより

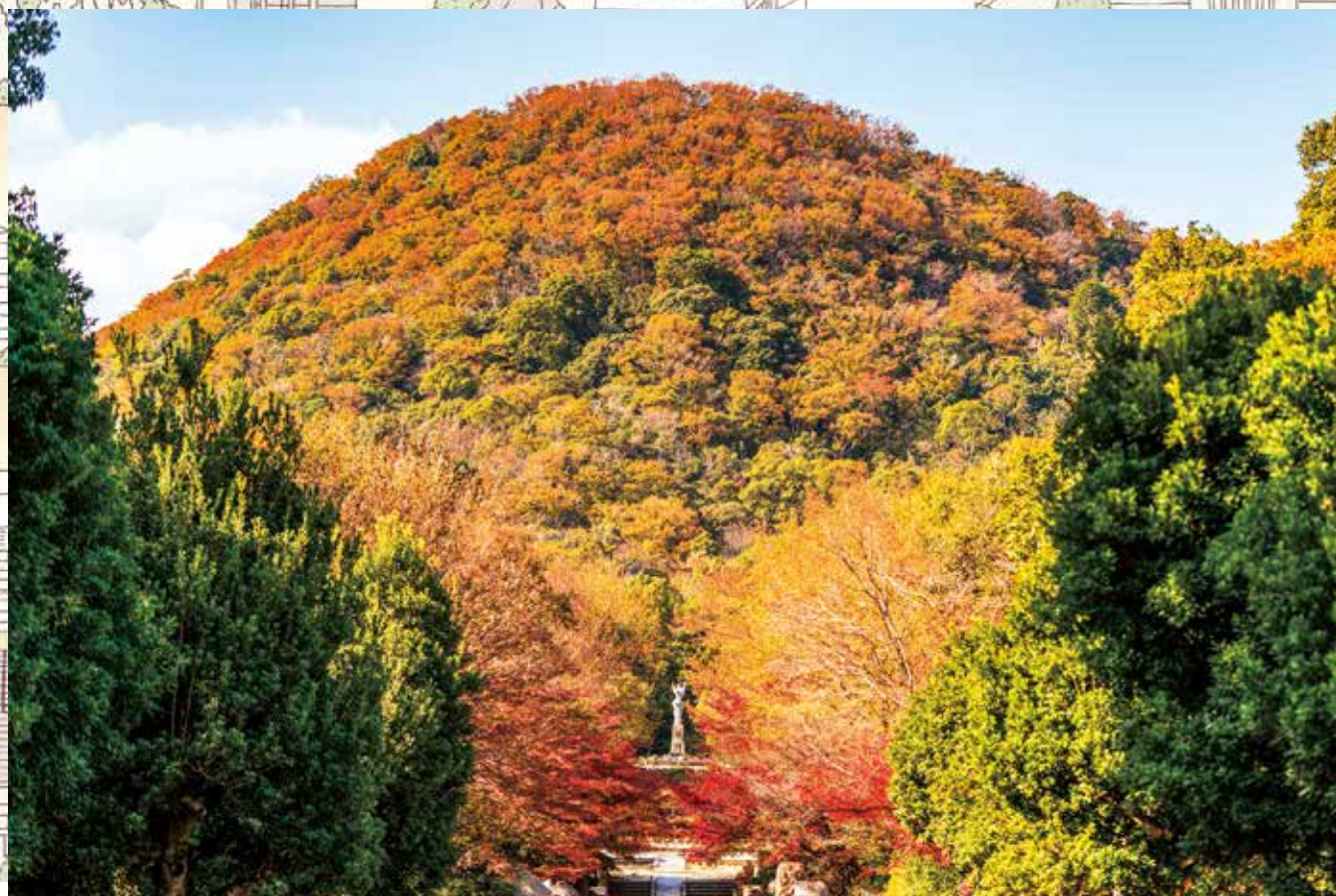
Nishinomiya city assembly news



9月定例会
第157号

TOPICS

▶ 高校生が市議会へ ▶ 議会体感ツアーを開催



秋晴れの甲山森林公園

CONTENTS

- 9月定例会の主な内容、審議日程など…………… 2
- 一般質問、高校生が市議会へ、
12月定例会の開催予定 …………… 3～8
- 委員会の活動状況…………… 9～10
- 議案等審議結果一覧表…………… 11
- 議会体感ツアーを開催…………… 12

9月定例会

主な内容

9月定例会の主な内容をお知らせします。全ての議案等の審議結果は11ページをご覧ください。



主な審議日程

8月	
31(木)	本会議 提案説明
9月	
6(水)	本会議 一般質問 (18人)
7(木)	
8(金)	
11(月)	本会議 一般質問 (1人)、質疑、委員会付託
13(水)	常任委員会 (総務、健康福祉、教育こども)
14(木)	常任委員会 (民生、建設)
19(火)	本会議 委員長報告、討論、採決、提案説明、委員会付託 (決算) 決算特別委員会 (全体会)
25(月)	決算特別委員会 (総務、健康福祉、教育こども分科会)
26(火)	決算特別委員会 (総務、健康福祉、教育こども分科会)
27(水)	決算特別委員会 (総務、民生、建設分科会) 常任委員会 (総務)
28(木)	決算特別委員会 (民生、建設分科会)
10月	
3(火)	決算特別委員会 (全体会) 本会議 委員長報告、討論、採決 (決算)

令和4年度決算

認定

令和4年度の各会計決算を認定しました。一般会計では、国が講じた子育て世帯への臨時特別給付金給付事業が終了したことなどにより、歳入・歳出ともに前年度決算額を下回っています。財源不足に対応するため、市の貯金である財政基金を21億円取り崩すことで実質収支の黒字を確保しており、実質収支の半分は、再度財政基金に積み立てられ、残る半分は令和5年度の財源に活用されます。

一般会計

歳入	2,013億6,899万円	(4.3%減)
歳出	2,005億9,116万円	(2.1%減)

特別会計

歳入	921億 99万円	(1.1%増)
歳出	903億9,716万円	(0.9%増)

企業会計

当年度純利益	水道事業会計	5億7,735万円
	工業用水道事業会計	916万円
	下水道事業会計	1億2,762万円
	病院事業会計	626万円

端数切り捨て、カッコ内は前年度比

補正予算(第4号)

可決

補正予算の概要

▽老人福祉施設整備補助事業

民間老人福祉施設における新型コロナウイルス対策のための簡易陰圧装置の設置、清潔区域と汚染区域を分けるゾーニング環境等の整備に対する補助金が増額されます。

▽市民ホール等改修事業

開館から29年を経過したフレンテホール等の空調制御機器について、令和6年度の改修工事の実施に向けた準備が進められます。

▽教育史等編集業務

令和7年度の市政100周年に合わせた教育史資料編の刊行と令和9年度の教育史本編の刊行に向けて、資料の収集・編集等の準備が行われます。

一般案件 可決・全会一致

丹波少年自然の家事務組合の解散

丹波少年自然の家事務組合は、阪神7市1町(尼崎市(令和5年3月脱退)、西

意見書

可決・全会一致

建築物石綿含有建材事前調査及び除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める意見書

アスベストの使用が全面的に禁止となつた平成18年9月以前に建設された民間住宅の解体・改修工事でのアスベスト暴露による健康被害が懸念されています。

そのため、①アスベストの健康被害や関連法について再度、国民に周知すること、②アスベスト含有建材の有無の事前

所管事務調査(総務常任委員会)

阪急武庫川新駅設置事業

新駅の設置について、尼崎市と西宮市と阪急電鉄株式会社の基本合意に至るまでの経緯、現状と課題、まちづくりのすすめ方の案についての報告が行われました。今後、新駅周辺地域の自治会を対象に説明を行い、地域の意見をうかがいながら、整備内容の検討が進められます。

請願

▽インボイス制度の中止・延期を求める意見書を国に提出することを求める請願

【不採択】

▽「健康保険証の存続を求める意見書」提出を求める請願

【不採択】

▽義務教育費国庫負担制度堅持についての請願

【みなし採択(※11ページ)】

一般質問

19人の議員が
市政に対する一般質問を
行いました。質問の
一部をご紹介します。



野口あけみ
日本共産党
西宮市会議員団

JR甲子園口北側駅前の整備

問 JR甲子園口駅北側は、歩行者や自転車、車が錯綜し危険な上、駅東の老朽建物が著しく景観を損なっている。今年4月同建物最後の1店が廃業、このままにしておけないと8月、周辺の2連合町内会9町内会会長が連名で市長に要望書を提出された。要望書では駅前にふさわしい景観をと①老朽建物の危険の排除、②歩道の確保等安全安心の整備、③駐輪場を含む市民のための施設整備を求めている。市が周辺土地を入手するなど関与して、駅前にふさわしい整備を検討すべきだがどうか。

答 当駅は交通の安全性や利便性の課題解消が難しく計画立案に至っていない。交通状況や

周辺の土地利用状況も注視しながら実施可能な対策を検討する。
(質問時間42分)



JR 甲子園口駅北側



ありめこうへい
日本維新の会
西宮市議員団

部活動の地域移行に伴う
コーディネーターの導入

問 部活動の地域移行を円滑に進めるため地域・学校・行政をつなぐマネジメントを専門で引き受けるコーディネーター導入の必要性について市の考えは。

答 コーディネーターの導入は各方面の連携や円滑な推進に有効と認識しているが、適切な人材や財源確保等の国の方向がはっきり示されていないため対応を慎重に検討する必要がある。

学校図書館での
LGBT関連の本の配備

問 児童生徒のLGBTに関

する理解を深めるため、学校図書館にLGBT関連の本を増やす必要があると考えるが市の対応は。

答 国の示す生徒指導提要にのっとり、各校のLGBT等を含めた人権課題に関する図書の実践に向け、学校図書館協議会や担当会を通じて整備に役立つ資料提供を行い啓発していく。

大阪・関西万博への
追加プログラムの応募

問 大阪・関西万博で県が展開する「ひょうごフィールドパビリオン」について市内事業者観光関連事業者と連携して今後プログラムを拡充する予定は。

答 応募は万博開催まで可能だが、実施主体の受け入れ体制の整備など、関係各所との調整が必要のため、文化芸術の分野も含め、応募可能なプログラムについて現在検討を進めている。
(質問時間48分)



ひょうごフィールドパビリオン
Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs



おおさこ純司郎
会派・ぜんしん

長寿健康診査へ
認知症の項目追加を

問 介護予防や疾病の早期発見を目的とする長寿健康診査の内容の中に認知症に関する項目が一つも無い。本市独自で追加できるか。市の取り組み方針は。

答 長寿健康診査への追加は困難だが、市で認知症の早期発見・早期対応を目的とした認知症診断制度の創設を検討しており、実施方法等を協議している。

市制施行100周年に向けた
広報活動

問 西宮市市制施行100周年記念事業まであと2年だ。市民・企業・各団体と共に盛り上げられるような広報活動を行うべきだが市の取り組み方針は。

答 公募で決定したロゴ等を企業や団体等にも活用してもらい機運を醸成するほか、市民等が主体の事業を支援し都市ブランド向上と愛着醸成につなげる。

津門大塚町遺跡に
説明板の設置を

問 市民や子供たちによる郷土史への関心と理解を深めるた

め、全国的に極めて珍しい津門大塚町遺跡に説明板の設置を行うべきだが、市の考えは。

答 津門大塚町遺跡の説明板の設置については県が開発事業者であることから、今後、県等を通じて県立西宮総合医療センター担当部局に働きかけを行う。▼その他の質問 障がい者の避難、国民健康保険の医療費適正化
(質問時間71分)



中尾 孝夫
市民クラブ

白水峡公園墓地内の
無料巡回車両の運行日

問 白水峡公園墓地内の無料巡回車両を盆、彼岸や年末の時期のみに運行予定だが、命日、法要なども考慮した運行日にすべきと思うがどうか。

答 命日、法要等となる年間365日となり費用対効果の観点から困難だが、利用状況等を踏まえ、運行日を見直す必要



が生じた場合は適切に対応する。



市税の分割納付時の差押え

市長が了承した市県民税の分割納付誓約書に基づき誠実に履行中に、突然差押調書を送付している。法令の趣旨に反しており、道義に悖るがどうか。

納付誓約の取消しをせず、財産の保全目的で差押えを行う場合もあるが、計画通りの納付状況での差押えは理解を得られにくい。今後、制度趣旨に基づく適正な運用を検討する。

読書率と学力テストの関係

全国学力テストのアンケートの結果、読書好きなど活字好きは正答率が高い。これをどう捉え、どう活かすべきかを聞く。

本市は図書館の充実等をはじめ文化芸術に触れる機会を確保しており、市民や子供たちがそれを有効に活用している。

そのような学びの機会をたくさん作ることが大切と思っており、中身の充実を図っていきたい。(質問時間56分)



大原 智 公明党議員団

自治会活動等のデジタル化

地域活動にデジタル技術の活用を推進すべきでは。

令和4年度に一部の自治会で「SNSを活用した地域住民主体の情報発信」の実証実験を行い、今後の活用に向けた検討をしている。一方、急激なデジタル化の推進で地域活動が混乱しないよう、地域の実情に合わせた各種支援についても検討を進める。

子どもの読書環境の充実

図書館、PWAアップ事業の再始動の取り組みは。

コロナ禍の制約がなくなり、本との出会いの演出や来館を促す取り組みを行っている。子供向け新刊本の巡回展示「よむよむキッズ」を全館で常時実施しているほか、子供向けイベントに関連した本の紹介なども

取り組んでおり、学校図書館との連携も、今後より深めていく。



よむよむキッズ

投票支援カードの導入

本市でも「投票支援カード」を導入すべきでは。

補助や対応を希望する方が、より意思表示しやすい環境にすることは必要で大切なことであり、なるべく負担の少ない方法が望ましいと考えている。他自治体の導入事例を調査し、方法と周知について、市選管発行の選挙ニュースに掲載するなど、実現に向けて検討していく。(質問時間47分)



前島のぶなが 日本維新の会 西宮市議員団

養育費確保支援事業の拡充

養育費確保支援事業の拡充

充に関する今後の市の対応は。

養育費の取り決めをしない割合を下げることに取り組む。法律相談の補助拡充、裁判外紛争解決手続の補助、強制執行の申し立て手続きの補助について執行状況や事務体制等を研究し形を作り上げていきたい。

学校の設備管理

学校事故防止の観点から、サッカーゴールの転倒防止など学校の設備管理の方針を聞きたい。

各校で月1回安全点検を行い、屋外遊具や体育器具は2年に1回専門業者の点検も行っている。学校にはゴールポストの固定や児童生徒への注意喚起の徹底を周知していく。



高齢者の再犯防止

近時、増加傾向にある高齢者犯罪については、高齢者の

貧困化・孤立化などの高齢者問題が背景にあるが、司法と福祉を連動させ、再犯を防止するための対応を聞きたい。

市域を所管する神戸保護観察所との連携を基本に、国等の動向を注視しつつ、行政サービスの提供に向け、国・県等の関係機関との連携の在り方について先進事例も参考に研究する。その他の質問 母子・父子自立支援員の周知 (質問時間49分)



松田 しげる 公明党議員団

バス路線から離れている方への配慮

高齢者バス運賃助成事業を進めるにあたって、バスが利用しにくい方へどのような取り組みをしているのか。

新たな費用助成は財源負担の課題があるため慎重に検討すべきと考えている。コミュニケーション交通バスが今後導入された際には、本事業の対象として拡充していきたい。

タクシー運賃助成の追加

高齢者の外出支援策とし

て、現行の高齢者バス運賃助成事業を継続したまま、非課税の高齢者には新たにタクシー運賃助成を加え、選択できるようにすべきと考えるが市の考えは。

答 タクシー助成導入の試算では約2億3千万円が必要。対象者、経費の増加が見込まれ、継続的な財源確保に課題があるため、今後も財政負担や他市の取り組みなどを参考に研究する。

骨髄移植後のワクチン再接種費用助成事業の拡充

問 骨髄移植は、本人や家族にとつて費用面を含め様々な負担があることや公平性の観点から、所得に関わらず費用助成すべきだと考えるが市の考えは。

答 市町村民税所得割額が23万5千円以上の世帯を助成対象外とする県と同様の取り扱いをしているが、近隣の神戸市、尼崎市は所得制限がない。所得制限撤廃について検討を進める。

(質問時間58分)



優勝パレードなど 優勝を祝う行事

問 阪神タイガースの優勝パレード等、優勝を祝う行事を市内で行う考えはあるか。

答 パレードは混雑事故防止のため幅広い商業地に立地した道路が必要。市内には御堂筋のような道路が無く物理的に容易でないが、市民の祝賀の機運が盛り上がり、優勝報告会等が開催される可能性はとても高い。



リーグ優勝祝賀立看板 (市役所正面玄関横)

健全で良質な緑量の条例

問 「敷地内の緑化」基準について、将来問いく必要がないように、健全で良質な緑量となるような基準にすべきではないか。

答 市条例では開発事業完了時の必要な樹木数と大きさを定

めており、事業完了後も健全に維持管理できる樹種の選定について審査の中で指導しているが、県条例の水準にて指導を行う自治体もあるため、他市の事例も参考に緑化基準を今後研究する。

地域避難支援制度

問 地域避難団体の登録をしていない地域への広報・普及啓発活動をどのように考えるか。

答 地域の会合や市主催の説明会にて団体の結成を働きかけている。制度を市域に広く普及することが要配慮者支援の充実につながるかと考えており、先進事例等も参考に、より効果的な広報、普及啓発策を検討する。



市立中央病院の経営改革

問 中央病院は令和5年度以降9億円程度の赤字、11億円程度の市からの一般会計繰入金計画されている。病床稼働率の目標である最低80%達成に向けてどのように取り組むのか。

答 病床稼働率の向上には新

規入院患者数の増加と適正な在院日数の確保を図る必要があり、主な入院経路である救急搬送と地域の診療所からの紹介の維持、拡充に取り組んでいく。



西宮市立中央病院

医療および介護現場のカスタマーハラスメント対策

問 医療および介護現場のカスタマーハラスメント対策にはどのように取り組んでいるか。

答 二人訪問体制が必要な場合の費用を一部補助する安全対策、職防止対策事業の実施、利用者向けの冊子等へのハラスメントに関するページの追加、県の相談窓口の周知を行っている。

マイナンバーカードの保険証利用登録の支援

問 医療保険証の利用登録の手続きを窓口ですることが難しい高齢者などどのような支援の取り組みや考えがあるか。

答 介護保険サービスのうち、ホームヘルプの外出の付き添い介助の利用などが考えられる。個別事情を踏まえて、関係課と協議の上対応を検討する。

その他の質問 県立西宮病院との統合にかかわる課題、マイナ保険証の紐づけミスの予防

(質問時間55分)



人工芝の熱中症対策を

問 人工芝はマイクロプラスチックやPFAS(有機フッ素化合物)等の環境汚染の懸念がある。また夏季の表面温度は60度を超える。熱中症の対策のため利用を規制すべきだがどうか。

答 施設利用時は適宜休憩や水分補給するよう注意喚起している。様々な年代が利用し、個人差もあり一律の規制は考えてないが今後も情報提供に努める。

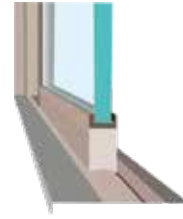
深津中学校における騒音に実効性のある対策を

問 深津中学校の騒音レベルが基準値を超え勉強に集中できない環境ではないが、市の対策は、騒音対策を講じているが、



改めて確認すると防音サッシのゴムパッキンに劣化が見られたため順次補修する。今後も学校と連携し対応に努める。

(質問時間26分)



路上喫煙禁止区域の拡大を

複数の鉄道駅周辺で路上喫煙が常態化し、受動喫煙を招いている。駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定するべきでは。

喫煙マナー向上のための対策は重要で、各駅周辺の禁止区域設定は有意なものと考え、各関係機関と効果的な方策についての総合的な協議を進める。

風致地区条例違反の是正を

緑豊かな住環境を保全するため、本市では多くの地域が風致地区に指定されている。木の伐採や緑地部分の舗装により建物完成後に条例違反となつて

いるケースには、行政処分を含めて厳しく対処するべきでは。

悪質な行為や是正指導に応じない場合は、行政処分も視野に入れ対応する。また市政ユース等で風致地区の重要性や制限内容、行政処分を周知する。



夙川(夙川風致地区)

認知症予防の推進を

認知症と向き合うには、早期発見が非常に重要である。高齢者に対して認知症診断の受診勧奨を早急に進めるべきでは。

認知症施策では早期発見・早期対応が重要と認識しており、認知症診断制度の創設に向けて検討を行う。長寿健康診査と併せての実施も検討する。その他の質問 計画策定業務の見直し、保育所年齢別定員の見直し ほか

(質問時間78分)



化学物質過敏症について

化学物質過敏症のため、一時避難場所として市営住宅の空き室を提供することはできないか。

公営住宅法に規定する市営住宅を目的外で使用する場合は、国土交通省住宅局通知に基づく使用許可が必要となるが、現在のところ、化学物質過敏症の方を対象とした目的外使用許可の通知はない。しかしながら、今後、他市事例の収集を含め、関係部局と協議調整のうえ、市営住宅を活用した一時避難場所の在り方について調査研究を進める。

学校の財源確保について

学校の修繕にかかる予算の現状と対応について、どうなっているのか。



令和5年度の各学校に配分する修繕料と工事請負費の総額は約1億1700万円。不足する工事は学校維持管理事業経費の工事請負費で対応しているが、全ての要望に応じることは難しく、緊急性や危険度の高いものから優先順位をつけて執行している。今年度は老朽箇所の安全対策を強化するため、工事請負費を大幅に増額し約5億円計上したが、この中で校舎内の美観の改善も検討する。今後も国、県の財政支援制度の情報収集を行い、補助金等を活用しながら必要な予算確保に努める。

(質問時間55分)



子どもの権利条約の周知徹底を

子どもの権利条約の周知徹底は深刻な問題。市の見解は。

条約の周知に特化した取り組みの予定はないが、条約が示す子供の普遍的な権利は市の人権施策でも基本的な考えであると認識し、引き続き人権教育の啓発に係る取り組みに努める。



子どもの権利条約ポスター(公財)日本ユニセフ協会

宮つ子つながら支える条例(仮称)での独自機関の設置

子どもの権利侵害の予防と救済の体制を強化するためには、独自機関の設置が必要と考える。市の見解は。

深刻な状況を未然に防ぎ、温かい社会、子供たちの意見をしっかりとくみ取れる社会を作りたいという思いを社会全体で目指した条例にしたいと思っている。

(質問時間36分)



勤務時間内禁煙の実施

今年4月1日から兵庫県は県職員の勤務時間内禁煙を実施している。西宮市も、市職員の勤務時間内禁煙を実施するべきではないか。

公務への影響が生じないことを前提に節度ある範囲内で



認めているが、頻回の喫煙や長時間の離席など許容範囲を超える場合は指導対象となる旨を通知し職員への周知を図っている。

建設業における働き方改革の影響

来年4月1日から建設業における働き方改革が全面実施されるが、本市の事業において工期の遅れや職人が確保できないなどの危機感を持っているか。

余裕を持った工期を設定しており遅延する影響は少ないと考えているが、労働者不足等による入札不調等も危惧されるため適切な対応を検討していく。



部活動における熱中症対策

この夏、部活動帰りの女子中学生が熱中症で死亡するという痛ましい事件があった。熱中症警戒アラートが発出されている場合、部活動は中止するべきだと考えるが、市の考えは。

各学校の測定器の暑さ指数が31以上で原則運動を中止し

ており、熱中症の疑いの場合にはマニュアルに基づき対応する。また、部活動の時間帯や活動内容の変更等の対策を講じている。

(質問時間51分)



松本 たかゆき 無所属

待機児童の実態と市の認識

保育所等申し込みをしたが入所できなかった児童(利用保留児童)のうち、特定の保育所のみを希望している等の児童は待機児童に数えないが、事実上の待機児童に近いのでは。

待機児童の分類事由や範囲は国の定義に基づくため、市独自の見解はないが、利用保留の要因は様々で、入所の必要度も均一ではないと認識している。

横並びに近い人事評価の課題

昨年度の人事評価分布では約9割が評価分布の中心に評価されており、阪神間の他市と比較しても中心化傾向が強い。中心化傾向の解消が課題では。

令和4年度に評価を5段階から6段階に見直し、上位から4番目のC評価は昇格に力不

足の評価とした。制度変更後の効果を見定めるため、引き続き分布も含め評価結果を注視する。

人事評価における新たな手法の導入

横並びに近い現状の人事評価は改善すべき。そこで「相対評価を用いる」、「評価項目を増やす」といった手法が有効であると考えるが、市の見解は。

人材育成を主眼とした絶対評価としている。加点要素を増やすことは有効な手段の一つと考えており今後制度運用の中で新しい手法の活用も検討する。その他の質問 市営住宅 (質問時間52分)



森 けんと 無所属

部活動の地域移行に向けた子供・保護者への周知方法

部活動の在り方の変更について、子供・保護者にどのように周知すべきと考えているか。今後、部活動の地域移行

に伴い、部活動の廃止や他校との合同部活動などが出てきた際は、保護者会を開催するなどこれまで以上に丁寧な説明が必要であることを学校に周知する。



学校内で問題解決しない際の市の対応

学校側に問い合わせをしなくても部活動の問題が解決しない場合の市の対応を教えてください。

部活動の運営、学校のルール等は各校長が判断、決定するため、基本的には学校と相談になるが、問題解決が難しいケースは、生徒、保護者に一定の理解が得られるよう教育委員会が学校に対して助言したい。

(質問時間26分)



村上 ひろし 無所属

公文書作成指針の周知徹底

公文書作成指針を周知徹底して公文書は作成されている

か。市の考えは。

指針に沿った取り扱いの推進に努めているが、十分に反映されていない公文書もあるため、庁内グループウェアを通じて定期的な注意喚起など効果的な周知徹底の方法を検討する。



学校トイレの洋式化

西宮市の学校トイレが干葉市や枚方市のように数年で完全洋式化されないのはなぜか。

学校施設は老朽化対策が急務で、施設整備には膨大な予算が必要。効果的・効率的に洋式化を進めていくため先行事例を参考に積極的に取り組み、学校施設長寿命化計画の見直しの中で洋式化の加速も議論する。

(質問時間26分)



河崎 はじめ 市民クラブ

ラスパイルズ指数が高いことのメリットとデメリット

本市のラスパイルズ指数(国家公務員の給与を100と

して、各地方自治体職員の給与を学歴別、経験年数別等で比較したもの。)が101・5と県内1位、全国1724市町村で46位と高い。そのことのメリット、デメリットをどう考えるか。

問 学歴別等の区分によっては国を下回る区分もあるが、職員採用の面からは処遇面で魅力的に映る可能性がある。なお、今年度から高年齢層等の給料水準の見直しを行っており、指数は逡減していくと見込んでいます。



**ラスパイレース指数による
地方交付税の減額**

問 地方交付税の「地域の元気創造事業費」において、ラスパイレース指数が算定基準のひとつになっており、本市は行政改革努力不足とされ、過去10年間毎年1千万円以上が減額交付されている。ラスパイレース指数が高いことが、財政的に大きなデメリットになっていると思うがどうか。

答 ラスパイレース指数が高くなると基準財政需要額が低く算

定され、普通交付税の減額要素となるデメリットがある。指数そのものよりも、歳出総額に占める人件費の割合が高いことが財政運営上の課題と考えている。

▼その他の質問 育児休業(育休)、解体作業、令和5年4月実施の本市市議会議員選挙供託金 (質問時間46分)



田中 正剛
政新会

水道管の老朽化対策

問 開発道路等の私道で共同利用されている給水管の老朽対策として、一定の条件を満たした私道に埋設された給水管を上水道局が移管受けする制度を導入すべきと考えるがどうか。

答 私道の道路使用、道路占用に係る協定の締結や、一定の負担をお願いするなど、共同利用管の移管に際しての条件を今後整理していく。

**西宮浜義務教育学校の
特徴的な取り組み**

問 小中一貫校の西宮浜義務教育学校の魅力が、外から見て分かりやすくなければ、校区外からの入学者は増えないと考え

るが、現在の特徴を聞きたい。

答 外国語指導助手が常駐し、1年生から9年生まで外国語に触れ親しむ環境がある。5、6年生は月1回程度部活動を後期課程の生徒と行っている。



西宮浜義務教育学校 (西宮浜)

介護予防事業の増加を

問 要介護認定率の上昇が続いていることから、認知症予防や運動機能の維持向上につながる介護予防事業をさらに増やすべきと考えるがどうか。

答 今後も引き続き市と包括連携協定を締結している武庫川女子大学の協力の下、効果検証を行いメニューの充実も含め介護予防事業の在り方を検討する。

▼その他の質問 植栽帯の管理、人口減少対策 (質問時間68分)

高校生が市議会へ

市立西宮高等学校(特色選抜入学)の1年生38人が市議会を訪問し、議会の仕組みや役割を学びました。

生徒たちは本会議場の議員席に座り、議員がプロジェクターを使って、クイズも交えながら分かりやすく説明しました。生徒からは、「議員として一番大切にしていることは何ですか?」、「議員になって良かったなと感じる時は?」といった質問が出されました。(7月14日)



12月定例会の開催予定

12月						11月
18(月)	15(金)	13(水)	12(火)	7(木)	6(水)	28(火)
予備日	本会議 採決など		常任委員会	本会議 一般質問、質疑 委員会付託など	本会議 一般質問	本会議 提案説明など

▽開催予定時刻は午前10時です。
日程は変更される場合があります。
▽お問い合わせ先: 議会事務局 議事調査課
(0798)353378

お知らせ

△所属変更▽
7月31日付で、森けんと議員が会派「日本維新の会 西宮市議団」を脱会され、無所属となりました。

△委員の辞任▽
7月31日付で、江良健太郎議員が議会運営委員を辞任されました。



委員会の活動状況

常任委員会は、市の事務の調査や、議案・請願の審査のために設置されている常設の委員会です。西宮市議会には5つの常任委員会があり、議長以外の全議員がいずれかに所属しています。今号では「施策研究テーマ」、「視察」等について掲載しています。(記事は9月末時点)

長 〓 委員長 副 〓 副委員長

総務 常任委員会



坂本 龍佑(長) おおご純司(副)
澁谷 祐介 中尾 孝夫
野口あけみ 前島のぶなが
松田しげる よつや 薫

本委員会においては、政策局、財務局、総務局、消防局等を担当しております。委員会においては、丹波少年自然の家事務組合の解散に伴った報告が行われました。これまでたくさん的小学生に利用していただきましたが、これからは本市所有の山東自然の家を基本として、自然学校体験を行っていただくこととなります。また、所管事務報告では、西宮市行政経営改革前期実行計画について報告があり、3年間の累計で約47億円の累積効果額が認められたという報告

があった一方で、令和4年度決算では、単年度収支が約45億円の赤字となるなど、財政状況は厳しさが増していることから、財政健全化に向けて様々な提案を行っているところです。また、阪急武庫川新駅の設置に向けて、地域住民との意見交換が始まる件について報告がありました。10年後の設置を目指して、地域住民の利便性向上のために、今後も提言を行ってまいります。施策研究テーマにおいては、「定員管理計画」に関する調査、研究を進めております。現在、骨子案が示された状況ですが、他市と比較して高水準にある人件費について、様々な問題点を指摘しております。また、定員や定数に関することのみならず、デジタルトランスフォーメーションによる業務効率化や、人事制度に関する視察を予定しており、適正な定員管理を目指して提言を行ってまいります。

民生 常任委員会



一色 風子(長) 牧 みゆき(副)
ありめぐい 河崎はじめ
佐野ひろみ 浜口ひとし
松山かつり 八木米太郎

本年度の施策研究テーマに沿って視察の設定をしております。図書館に関してはできるだけ多くの他市の施設見学、運用面などを勉強し今後の新中央図書館整備に向けた図書館の役割と現在の市内図書館の取り組みを比較しながら、提言に向けて深めていけるよう取り組みを進めているところです。

管内視察では市内の南部にある中央図書館、北部の北部図書館2か所を視察して蔵書の状況や配架の様子、館内の様子を見学しました。10月には、施設整備、館内の様子、運営方式、運営費、職員状況、図書館整備前後での市民の関わり、ICT化の現状、若者へのアプローチ手法、バリアフリー化などについて学ぶため、大和市の「シリウス」、武蔵野市の「武蔵野プレス」、国立国会図書館「国際子ども図書館」、安城市の「アンフォール」、伊丹市の「ことば蔵」へ視察に行かせていただきます。また、市民と農家の交流をテーマに、どのようにして市内農家の現状を知ってもらい農地の確保を維持することができるといったことを学ぶため、学校園や保育所の給食での地産地消や有機農産物の導入状況、有機農法の導入、市民の関わりなどを学ぶため「オーガニックビレッジ宣言」をしている亀岡市へ視察に行かせていただきます。それ以外にも自主的に各委員から情報共有を図りながら活発に議論を進めているところです。

健康福祉 常任委員会

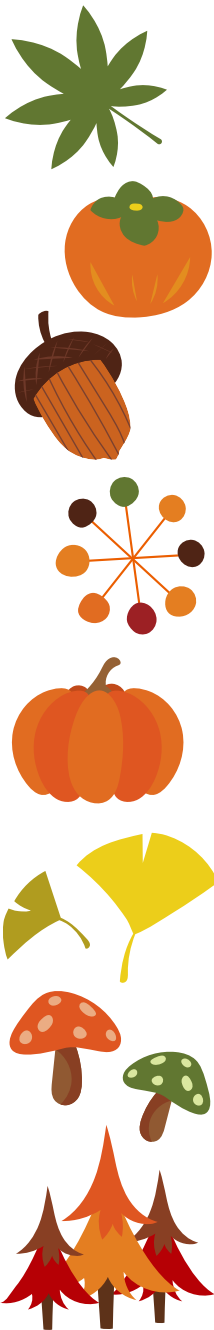


田中あきよ(長) 三好さつき(副)
今泉ゆうた 大原 智
菅野 雅一 しげひさ大学
多田 裕 宮本けいこ

本年度施策研究テーマ「障害者の社会モデルと障害者共生条例の検証について」
今年度のテーマは、まずは障害がどこにあるのかを考えることを重点とし、障害者団体との懇談会や、西宮市総合福祉センターの視察などをいたします。西宮市が早くから障害福祉に取り組んできた歴史や、現在の福祉施策についての勉強会もいたします。
また、「西宮市障害を理由とする差別的解消及び誰もが暮らしやすいまちづくりの推進に関する

る条例」の通称である「西宮市障害者共生条例」を用いることで、市民の方には広く認知していただき、さらに条例制定から3年という節目で検証を行ってまいります。

管外視察につきましては、障害者の社会参加、就労支援のモデルとして、神奈川県と小田原市の「分身ロボット」活用と、障害者施設の神奈川県立中井やまゆり園の視察をいたします。津久井やまゆり園の事件の後、神奈川県では「当事者目線の障害福祉推進条例」が制定され、さらに中井やまゆり園の虐待事件の後、「当事者目線の支援改革プログラム」が作成されました。それらの政策についてお伺いし、重度の障害がある方々が公立の施設で生活されているところを視察させていただき、障がいがあっても地域で生活し、社会参加をするために必要なことを考えてまいります。



教育こども
常任委員会



田中 正剛長 庄本けんじ副
大川原成彦 おくの尚美
たかのしん 前田しゅじ
山口まゆみ 渡辺けんじ副

まず、第三回定例会中の常任委員会において、市の教職員による飲酒運転等の不祥事が続いたことに対して、教育委員会から市民の皆様に対する謝罪と職員に対する指導を徹底する旨の決意が述べられました。

■施策研究テーマの進捗

今年度の施策研究テーマは「部活動の地域移行の在り方」と「幼児教育・保育の在り方」について調査することになっております。その調査の一環として、8月に管内視察を行いました。まず、浜甲子園中学校において、

同中と鳴尾南中、高須中の3校合同で実施されている部活動を視察致しました。また同時に、夏休みに体育館で練習をしている合同部活動を視察する中で、令和2年度に設置された学校体育館のエアコンの効果も確認致しました。そして同日、市立瓦木北保育所において、先行して導入されたICTサービス「コドモン」の活用と職員用タブレットの使用状況を現地確認致しました。報告書は、市議会ホームページに掲載する予定です。

10月には、市立生瀬幼稚園と民間の方々のご協力を得まして、私立の幼保連携型認定こども園生瀬ぽぽこども園様を現地視察致します。また同日に、西宮市私立幼稚園連合会様との勉強会も実施致します。

■管外視察事前勉強会

10月末に予定している管外視察の内容に関して、9月に事前勉強会を開催致しました。

建設
常任委員会



江良健太郎長 松本たかゆき副
川村よしと 草加 智清
坂上 明 花岡ゆたか
村上ひろし 森 けんと

■施策研究テーマ
「公園の在り方について」

1年間施策研究を行い、最後には研究結果を委員会できちんと、市に提言をします。提言が机上の空論とならず、市政に反映されるような研究の進め方を委員間で協議しました。

協議の結果、テーマについて、その課題を項目毎に分類し、そこから具体的に課題の洗い出しと、その対応策を精査していくことに決定しました(下段イメージ図)。

できるだけ様々な視点から課題を捉え、その解決方法を模索することが出来ます。老若男女、様々な人が利用する公園だからこそ、網羅的に研究を進めます。

項目	安全	防犯	防災
課題	(例) ●●の問題がある	(例) □□が増加している	
対応策	(例) ▲▲の見直しを行う	(例) ××を導入する	
課題	「公園の在り方」について 本市の課題の洗い出しと 対応策の精査のイメージ		
対応策			
課題			
対応策			

■管外視察

市の重要なトピックの一つに「臨海部土地利用構想」があります。

今後臨海部を一体として捉え、合理的な土地利用を図るこの構想について、有効的な提言ができるよう、類似の自治体を調査するとともに、施策研究テーマの知見も得られるような視察を計画します。

常任委員会に関する各種情報はこちらをご覧ください。



議案等審議結果一覧表 (令和5年9月定例会)

全会一致で可決等されたもの

Table with 4 rows and 2 columns: 市長提出 (決算, 予算, 条例, 一般案件) and 議員提出 (意見書). Content includes budget decisions and opinion letters.

表決態度が分かれたもの

(○賛成、×反対)

Large table showing voting results for various proposals across different council members and groups. Columns include party names and member names. Rows include budget, supplementary budget, ordinance amendments, and opinion letters.

※採決結果の○は、提出された議案等に対して賛成多数で可決・認定されたことを示しています。
※「退場」とは、採決に参加しなかったことを示しています。
※無所属議員は会派に所属していない議員です。

西宮市議会用語解説

Table with 2 rows: みなし採択 (みなし採択) and 一時不再議 (一時不再議). Explains terms like 'みなし採択' and '一時不再議'.

請願・陳情の提出に関するお問い合わせはこちらまで → 12月定例会で審査する請願・陳情の締め切り(予定)は、12月4日(月)午後5時です。お問い合わせ先：西宮市議会事務局 議事調査課 TEL(0798)35-3380

第48回にしのみや市民祭り 議会体感ツアーを開催



西宮市議会は、にしのみや市民祭り（10月28日）にて6回目の「議会体感ツアー」を開催。ツアーは正午から全5回実施し、計276名の方にご参加いただきました。参加された皆さんは、議員席に座り議員からの説明を受け、クイズも交えて楽しく学びました。今後も、議会を身近に感じてもらえるよう取り組んでいきます！

議会体感ツアーの流れ

①議会棟前で受付



②議員が議会棟を案内



③本会議場で市議会の仕組みを説明



④本会議場で記念撮影♪



参加者のコメント(アンケート)

- ・楽しかった。良い経験ができました。市議会に興味を持つきっかけになりました。(30代)
- ・市議会の役割を知らなかったので、とても勉強になりました！ありがとうございました。(20代)
- ・議会と市民との距離が近くなって良い経験になりました。今後も継続されて良いと思います。(80代)
- ・議員と話をする機会がないのでどんな人たちなのかかわからなかったが、大変良い機会となりました。(60代)
- ・分かりやすい説明で楽しかったです。長く西宮に住んでいますが知らないこともあり貴重な体験でした。(50代)

議会体感ツアー実行委員会 (広報委員)から一言

- ・議会体感ツアーへの参加に感謝申し上げます。市議会の重要性を理解いただき、喜びを感じております。
- ・全国でも珍しい取り組みをしている議会体感ツアーに興味を持っていただけるように、今後も盛り上げていきます。

